

La Vida de Paraguay

La carta de Srta. Natsume

Hola!!南部中のみなさん。今回は、日本発~パラグアイ着までの様子を伝えます。地球の裏側のパラグアイまで一体何時間かかったのでしょうか。機内や空港内での様子も交えながら、パラグアイまでの道のりをたどっていきましょう。

①成田空港発 日本時間7/1(月)15:55 約12時間のフライト

アトランタへ向けて出発です。飛行機の楽しみといえば、機内食と映画などのエンターテイメント。2回の食事と1回のスナック、軽食が出ました。こんな感じです↓。

Orange juice, please.



Beef or chicken? -Beef, please.

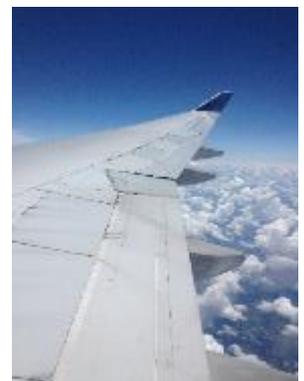


①離陸して機体が落ち着くと、飲み物とスナックが出されます。

②夕食は定番の「牛肉か鶏肉」甘いケーキも付きました。

③何の料理か分かりますか？焼きそばです。日本発の飛行機の機内食は日本食を提供することがよくあります。軽食はサンドイッチとフルーツでした。

Omelet or noodle?



飛行機の機内では、英語の授業で習った表現を使う機会がたくさんあります。今後のためにもしっかり覚えておくといいですね。

from the window

航空会社にもよりますが、長時間飛行の場合、自分の座席の前に個人用の画面がついていることがよくあります。そこで、映画を見たり音楽を聴いたりゲームをしたりすることができます。(種類は限られています。)私は、嵐の二宮くんが主演していた「プラチナデータ」を観ました。

②米国アトランタ空港着 日本時間7/2(火)4:30

最近、アメリカへの入国が厳しくなっています。そのため、入国審査や手荷物検査に時間がかかりました。次の飛行機まで、6時間ほど待ち時間があつたので、フードコートでお茶を飲んだり、お店を見たりしながら過ごしました。

③米国アトランタ空港発 日本時間7/2(火) 10:48 約9時間半のフライト

次はブラジルのサンパウロに向けて出発です。

右は、機内の個人用のモニターの映像です。少し分かりづら
いと思いますが、真ん中より少し左にある白いのが飛行機の
位置を表しています。右端が日本になります。みんなが見慣
れている日本を中心とした地図と位置が異なっていておも
しろいですね。



④ブラジル・サンパウロ・グアルーリョス空港着 日本時間7/2(火) 20:15

こちらは、米国と違い入国審査なしで乗り換えへと案内されました。空港では、ほぼ座
って待っていましたが、やけに寒い！そうです、ここは南半球。季節は冬。ブラジルは暑
い国というイメージでしたが、ブラジルの南の方は寒くなるんですね。

⑤ブラジル・サンパウロ・グアルーリョス空港発 日本時間7/3(水) 0:15

約2時間のフライト

やっと最終目的地パラグアイへ向けて出発です。これまでの飛行機よりも少し小型の飛
行機です。現地の時刻は2日の午後0:15。天気は良好です。明るくまぶしいけれど、
時差ボケのため機内では深い眠りにおち、気づいたらパラグアイに着くという時刻でした。

⑥パラグアイ・アスンシオン空港着 日本時間7/3(水) 2:50

無事に到着しました！さて、日本を発ってからどのくらいの時間が過ぎたか計算できま
したか？飛行機に乗っていたのは、だいたい計24時間。乗り換え時間も含めると約35
時間の旅でした。改めて、日本からの距離を感じました。

現地時刻では、到着は7/2(木) 13:50でした。日本との時差は13時間ですね。
着いた日のアスンシオンの天気は快晴で、まるで私たちの到着を歓迎してくれているかの
ようで、嬉しくなりました。パラグアイは開発途上国の一つに数えられていますが、空港
や首都の様子を見ると、近代的な建物も数多く、驚くこともありました。この二日間は首
都で過ごしましたが、明日からは少し離れた町へ行き、2週間ほど語学訓練を受ける予定
です。パラグアイの一般家庭でホームステイをさせていただく予定なので次回はその様子
を伝えられたらと思います。Hasta luego! (アスタ・ルエゴ、スペイン語で「またね」の
意味)

